

千葉市で観る!聴く!楽しむ!文化情報誌 “あでるは”

@culturechiba

千葉県文化振興財団
<https://facebook.com/c.c.f.c.p>



SUMMER
2023

Vol.424

Adelta

インタビュー

〈フルート奏者〉

鈴木真理乃

日々違う表情を見せてくれる
フルートを毎日吹ける幸せ



MUSIC

ART

EVENT

多様性が生み出した「アメリカ音楽」の魅力

「フォーク・ミュージック」

千葉市内のイベントスケジュール



鈴木真理乃

フルート奏者／すずきまりの

profile ●12歳よりフルートをはじめ。桐朋学園大学音楽学部を卒業。2015年全日本ジュニアクラシックコンクールで審査員賞受賞。同年よりフルート、オーボエ、ピアノのトリオ、Trio il micioのメンバーとして活動を開始。2018年第2回K室内楽コンクール第1位を受賞。The 2nd international low flute festival 2020 alto flute concoursのファイナリストに選出。2021年千葉県芸術文化新人賞奨励賞受賞。

日々違う表情を見せてくれる
フルートを毎日吹ける幸せ

フルート奏者として演奏活動や後進の指導を続ける鈴木さんに、演奏や音楽への向き合い方や今後の活動について伺いました。

フルートを始めたきっかけと、音楽家として活動するまでの経緯を教えてください。

千葉市の小学校の音楽の先生だった祖父の元で4歳からピアノを学び、フルートと出会ったのは中学校の音楽部です。高校の吹奏楽部でもフルートを担当し、高1のときにソロコンテストで金賞を受賞したことがきっかけでフルートにはまりました。それまでは理系の大学への進学を考えていたのですが、一転して「音大に進学し将来はプロのフルート奏者になろう」と決心しました。

現在は、どんな活動を行っていますか？

コンサートやリサイタルなどの演奏活動とともに、「森のフルート教室おまり」を主宰し後進の指導にあたっています。現在は室内楽の演奏活動を多くしていて、NHKや環境省のイベント、幼稚園での演奏等積極的に行っています。フルート教室では、子どもから大人までまったくの初心者から音大受験生、コンクールやコンテストに参加する中学生や高校生まで、目的もスキルもさまざまな生徒さんを教えています。

鈴木さんが思うフルートの魅力、音楽の魅力とは何ですか？

フルートの一番の魅力は、繊細で薄い音から力強く濃い音まで、どんな音でも出せることだと思っています。鳥のさえずりや風、霧、風景や情景、ファンファーレのような華やかな音、少女からおじいさんの声まで、色彩豊かに表現することができる楽器です。フルートは、演奏するひとそのものが出る楽器でもあります。そのひとがどう過ごしてきたか、そういうものが全部演奏に反映されると考えています。

私はクラシック音楽が好きなのですが、解釈や表現の仕方は演奏者によるところが大きくて、自分では思いつかない解釈の演奏に出会うことができます。それが奥深く、聴く側としての音楽の魅力につながっていると思います。演奏者が解釈して表現したものを聴いてくれるひとが受け取る。音楽を共有する時間、空間が音楽の魅力だと思います。

鈴木さんの演奏には、どんな特徴がありますか？

音色を褒めていただけることが多いです。私はアルトフルートやピッコロも吹くのですが、素材に関わらず私の音色だとすぐわかると言われます。曲によっても音色を変え、一曲の中でもいろいろな音を出しているのですが、そう言われるので私のフルートの音色は演奏を聴いてくれたみなさんに気に入ってもらえる音なのかなと思っています。

音楽家として目指すものと、今後チャレンジしたいことはありますか？

オーケストラの一員になりたいです。また、室内楽ではこれからも、同じ管楽器同士や、弦楽器、ハープやギター等様々な楽器と一緒に色々な編成での演奏会をたくさんやっていきたいと思っています。身近にクラシック音楽を楽しめるような、そんな活動を続けて行きたいです。これからも多くの曲にどんどんチャレンジして、きちんと解釈して演奏できるようにならないといけないと思っています。フルートを毎日吹けることが本当に幸せなことだと感じているので、フルートと音楽に費やせるような人生が目標です。

将来音楽家を目指すひとたちに、アドバイスをお願いします。

たくさん音楽を聴いてたくさん練習をしましょう！私も頑張ります。私がそうだったように、やるぞと決めて本気でやれば大丈夫です。ぜひ音楽の世界にいらしてください。

読者のみなさんにメッセージをお願いします。

生まれも育ちも千葉市で、いつも応援してくれる地元のみなさんには感謝の気持ちでいっぱいです。千葉市でも大小さまざまなコンサートやリサイタルが開催されているので、私の演奏に限らず聴きに行ってください。

10/21には、さや堂ホールでギターとともにコンサートを開催しますので、お時間がありましたらぜひ聴きにいらしてください。



多様性が生み出した 「アメリカ音楽」の魅力



「フォーク・ミュージック」

伝統的なフォーク・ミュージックがメッセージ性を持って復活した「ニュー・フォーク」は、シンガーソングライターを生み、その後の世界中の音楽に影響を及ぼしました。

🇺🇸 フォークリバイバルとニュー・フォーク

「フォーク（フォークミュージック）」とは本来、各地で古くから伝承されてきた民謡や民族音楽などを指します。しかし、アメリカにおける「フォーク」は、1950年代後半から1960年代に起きた「フォークリバイバル（フォークの復活）」というムーブメントから生まれた「ニュー・フォーク」と捉えられています。伝統的なフォークミュージックと区別するために、ニュー・フォークのほかに、「コンテンポラリー（現代の）・フォークミュージック」や「モダン・フォーク」などと呼ばれることもあります。フォークリバイバルにおけるフォークの歌詞は、公民権運動やベトナム戦争といった当時のアメリカの社会情勢を反映しています。反戦歌など政治的抗議のメッセージを含むプロテストソングが多く、大学生を中心とした若者に支持され大きなムーブメントとなりました。

🇺🇸 カントリーミュージック（カントリー）とのかかわり

カントリーとフォークは、北アメリカの南北に延びるアパラチア山脈の南方で暮らした、イギリス系移民の持ち込んだ民謡やバラッドといった音楽がベースになっています。白人のミュージシャンが多く、アコースティックギターやバンジョー、ウッドベースといった楽器を使用する、庶民が日常で感じたことを歌詞にするという点も、カントリーとフォークの共通点です。ルーツをともにし音楽的な共通点の多い両ジャンルですが、歌詞により訴えるテーマと音楽から受ける印象に大きな違いがあります。カントリーは仕事への不満や色恋などをテーマにした素朴な音楽ですが、フォークは社会や政治への反抗を主張するメッセージ性の強い音楽です。



フォークのミュージシャン

ウディ・ガスリー(1912 - 1967)

移動労働者として長い放浪生活を送ったウディ・ガスリーの楽曲の原点は、そこで見た人々や社会の姿です。自作のプロテストソングを歌うことで人気となり、1940年代以降は反戦歌など多くの代表曲を生み出しました。フォークリバイバルのムーブメントを最も盛り上げた彼は現代フォークソングの始祖と称され、ピート・シーガーやボブ・ディラン、ブルース・スプリングスティーンなど多くのミュージシャンが、ガスリーの曲を歌い継いでいます。

ボブ・ディラン(1941 -)

ボブ・ディランは、フォーク界の若き英雄と称されました。1962年にアルバムデビューして以来、『風に吹かれて』『ミスター・タンブリンマン』『ライク・ア・ローリング・ストーンズ』などの歴史的名曲を発表し続け、アルバムセールスは全世界で1億枚を超えられています。アコースティックギターのフォークからエレキギターのフォークロックへと移行し、ロックの殿堂入りやグラミー賞、ノーベル文学賞などを受賞し、さまざまなミュージシャンに影響を与えました。



フォークの名曲

わが祖国

1940年にウディ・ガスリーが書いた『わが祖国』は、彼の最も有名な曲として知られています。貧困や差別などへの怒りや悲しみとともに、祖国への愛着や希望といったポジティブな感情が込められたこの曲は、コミュニティとしてのアメリカに生きる人々への応援歌です。自らの経験から生まれたメッセージ性のある詩は、その後のフォーク楽曲のお手本になりました。

風に吹かれて

1963年にリリースされたボブ・ディランのセカンドアルバム『フリーホイーリン』に収録されるのにシングルカットされた曲です。カバー曲として人気が出てからは、反戦や公民権運動などの場で歌われることが多くなり、ディランがプロテストソングのソングライターとして注目を集めるきっかけになりました。時代を超えて数多くのミュージシャンにカバーされ、ディランの代表曲として世界中に知られています。



豆知識 歌詞の世界を変えた ボブ・ディラン

ボブ・ディランは、「新たな詩的表現を創造した」として、2016年に歌手として史上初のノーベル文学賞を受賞しました。ディランは詩人のディラン・トーマスに憧れて改名したと言われるほど、詩的な歌詞を書くことで知られています。ディランの『風に吹かれて』がヒットするまでは、ヒット曲といえばほとんどが恋の歌でしたが、ディランは戦争や差別といった世の中の不条理を文学的に表現し、大ヒットへと導きました。恋の歌ばかり作ってきたビートルズがディランの影響を受けてメッセージ性のある曲を作るようになったと言われています。



※主催者の都合で変更になる場合もありますので、あらかじめお問い合わせください。
 ※時間は開演時間です。 場=場所 定=定員 ※料金は断わりがない限り前売料金を表示します。
 ※会員=「千葉市文化振興財団 賛助会員」を表し、特に表記がない限り前売券のみの割引価格です。
 ※各施設のウェブサイト(ホームページ)も併せてご利用ください。(施設名などでご検索ください。)
 ※★印の催し物は開催館・ホールへお問い合わせください。 ※情報は令和5年7月25日現在のものです。

千葉市民会館

千葉市中央区要町 1-1

☎043-224-2431

<https://www.f-cp.jp/shimin.html>

【大ホール】

★リアル恐竜ショー 恐竜パーク

8/5(土)①12:00②15:00

3,500円 会員3,150円(全席指定)

■李波バレエアカデミー 20周年記念 第11回スタジオ公演

8/13(日)16:00

A席2,000円 B席1,500円

(全席指定)

☎043-244-9202(同団体)

■葵舞踊振興協会 大感謝祭

8/17(木)10:30 無料

☎043-302-0111(同協会)

■ちば室内管弦楽団 第55回演奏会

8/20(日)14:00

2,000円 学生1,000円(全席自由)

※障害者手帳をお持ちの方と同伴
1名様半額で入場いただけます。

★千葉市民創作ミュージカル 2023 千年天女

8/27(日)①12:30②17:00

2,000円 会員1,800円

子ども(4歳~高校生)1,000円

(全席指定)

【小ホール】

★BAY SIDE JAZZ 2023 CHIBA

ジャズコンペティション

8/19(土)13:00

★ワンコインコンサート Vol.113

Trio K サマーコンサート

8/20(日)14:00

500円 小学生以下100円

(全席自由)

※乳幼児の保護者のひざ上鑑賞は
無料

★立川晴の輔独演会 2023

~隠居ペディアがおせ~てやろう!
秋暑編~

8/30(水)14:00

3,000円 会員2,700円

当日3,300円(全席自由)

千葉市文化センター

千葉市中央区中央 2-5-1

☎043-224-8211

<https://www.f-cp.jp/bunka.html>

【アートホール】

■Spirit of Hawaii 12th Hoike

8/6(日)12:30

無料 ※座席指定入プログラム配布

oluohana@icloud.com

(ハーラウ フラ オルオハナ)

■平和の集いの集會

8/25(金)13:30 無料

☎043-225-3037

(全日本年金者組合千葉県本部)

【市民サロン】料:▲印は無料

▲第29回雪葉書展

8/2(水)~6(日)

10:00~17:00

(2日は13:00から、

6日は16:00まで)

☎043-232-5847(雪葉会)

千葉市南部青少年センター

千葉市中央区白旗 1-3-16

☎043-264-8995

<https://www.city.chiba.jp/kyoiku/s>

hogaigakushu/shogaigakushu/na

mbuseishonen/newkawa.html

休:月・祝(月が祝日の場合は火も)
年未年始

★夏休み図工講座

~楽しいビー玉の迷路づくり~

8/4(金)13:00~16:00

900円 定:12名(抽選)

小学生

※要事前申込

(7/4(火)~11(火)に電話受付)

★ねんどとLEDですてきなランプ をつくらう

8/19(土)

[午前の部]10:00~12:00

[午後の部]14:00~16:00

500円

定:午前・午後とも各12名(抽選)

小学生

※要事前申込

(8/1(火)~8(火)に電話受付)

★夏休み科学講座

~ガス管で万華鏡づくり~

8/22(火)

[午前の部]10:00~11:00

[午後の部]13:00~14:00

無料

定:午前・午後とも各12名(抽選)

小学生(1・2年生は保護者同伴)

※要事前申込

(8/2(水)~9(水)に電話受付)

千葉市生涯学習センター

千葉市中央区弁天 3-7-7

☎043-207-5823

<https://chiba-gakushu.jp/>

【2F ホール】

★8月月曜名画座

「アルジェの戦い」

8/7(月)

①10:00~12:00②14:00~16:00

無料 定:各回300人(先着順)

※上映開始30分前から会場で

整理券を配布(1人1枚)

★8月木曜名画座

「禁じられた遊び」

8/17(木)

①10:00~11:30②14:00~15:30

無料 定:各回300人(先着順)

※上映開始30分前から会場で

整理券を配布(1人1枚)

★夏休み子ども上映会

「レ・ミゼラブル 少女コゼット」

8/19(土)10:00~11:30

無料 定:300人(先着順)

※上映開始30分前から会場で

整理券を配布

【地下1F 小ホール】

★夏休み子ども上映会

・のりものまんモービルランドの

カークン カークンのなかまたち

・ざんねんないきもの事典

8/6(日)

①10:00~10:30②13:00~13:30

無料 定:各回50人(先着順)

※上映開始30分前から会場で

整理券を配布

千葉県教育会館

千葉市中央区中央 4-13-10

☎043-227-6141

<http://chibaken-kaikan.or.jp/>

■千葉中央おやこ劇場

高学年鑑賞会

「大蔵流吉次郎狂言会」

8/5(土)未定 有料

■マリコンコンサート 2023

(ピアノコンサート)

8/27(日)未定 無料

青葉の森公園

千葉市中央区青葉町 977-1

☎043-208-1500

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/>

aoba/

【工作教室】

※開催日の1か月前から電話・窓口にて申込受付
場:つくしんぼの家
☎043-208-1506

★選べるチョークアートの
コルクボード(恐竜、イルカ、金魚)

8/3(木)
①10:00～11:00②11:30～12:30
③13:00～14:00④14:30～15:30
2,000円 定:各回16名
年少～小学6年生

★陶芸教室

「テラコッタ陶芸どうぶつ
フォトフレーム」

8/6(日)10:00～12:00
1,350円 定:16名
年長～小学6年生

★木で作るロボットえんぴつ立て

8/10(木)
①10:00～11:30②12:30～14:00
③14:30～16:00
1,800円 定:各回16名
年少～小学6年生

★夏のオリジナルローズウィンドウ
を作ろう

8/17(木)
[小3～小6]
①11:00～12:30②13:30～15:00
[年少～小2]
①11:30～12:30②14:00～15:00
1,400円 定:各回16名
年少～小学6年生

★木工教室

「フラワーガーデンのおうち貯金箱」

8/19(土)10:00～12:00
2,000円 定:16名
年長～小学6年生

★オリジナルの木のくるまを作ろう

8/22(火)
①10:00～11:30②12:30～14:00
③14:30～16:00
1,000円 定:各回16名
年少～小学6年生

★指で描く簡単パステルアート

8/26(土)
①11:00～12:00②13:00～14:00
1,200円 定:各回16名
年少～小学6年生

【緑の教室】

※開催日の1か月前から電話・窓口にて申込受付
場:緑の相談所
☎043-208-1510

★基礎から始める家庭菜園
～キャベツの上手な作り方

8/26(土) 9:30～11:30

300円 定:24名

千葉県立中央博物館

千葉市中央区青葉町 955-2
☎043-265-3111

<http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

開:9:00～16:30(入館は16:00まで)
休:月(月が祝日の場合は翌平日)
※ただし、8/7(月)8/14(月)は
臨時開館

料:一般300円 高・大生150円
※特別展開催期間中
(7/15(土)～9/18(月・祝))
一般800円 高・大生400円
中学生以下・65歳以上・障害者
手帳等お持ちの方及びその
介護者1名は無料
※生体園は無料

【特別展】

★千葉県誕生150周年記念事業
特別展

「よみがえるチバニアン期の古生物」
7/15(土)～9/18(月・祝)

【特別展開連行事】

★ミュージアム・トーク

7/15(土)～9/16(土)の毎週土曜
①11:00～11:30②14:30～15:00
※7/15は午後のみ実施
※当日申込

★トークショー

古生物サミット in

房総:古生物のおしごと

8/11(金・祝)13:00～16:00
要入館料(オンライン配信は無料)
定:150名
(オンライン配信は500名)
場:講堂、展示室
どなたでも ※当日申込(先着順)
※オンライン配信は要事前申込
(7/28(金)申込締切)

★化石を拾ってみよう

8/20(日)11:00～15:00 無料
場:1Fホール
どなたでも ※当日申込
※小学生以下は保護者同伴

★博物館フィギュア×チバニアン期
の古生物

8/27(日)
①10:00～12:00②13:00～15:00
材料費200円 定:各回50名
場:1Fホール
どなたでも ※当日申込

【展示】

★千葉県誕生150周年記念事業
「写真で見るちばのあゆみ」
パネル巡回展

7/1(土)～9/18(月・祝)

★トピックス展

「関東大震災から100年」
8/1(火)～9/23(土・祝)

千葉市美術館

千葉市中央区中央 3-10-8
☎043-221-2311

<https://www.ccma-net.jp/>
開:日～木 10:00～18:00
金・土 10:00～20:00

休:第1月曜日(祝日の場合、翌日)
年末年始
※詳細はお問合せください。

【企画展】

★三沢厚彦

ANIMALS / Multi-dimensions

6/10(土)～9/10(日)
一般1,200円 大学生700円
※小・中学生、高校生無料

★つくりかけラボ 12

三沢厚彦 |

コネクションズ 空洞をうめる
7/14(金)～10/15(日) 無料

【常設展】

★千葉市美術館コレクション選

一般300円 大学生220円
※企画展観覧の方は無料

千葉市民ギャラリー・いなげ

千葉市稲毛区稲毛 1-8-35
☎043-248-8723

<https://galleryinage.jp/>

開:9:00～17:15

休:月(祝日の場合、翌平日)
※詳細はお問合せください。

【企画展】

★第53回世界児童画展

8/1(火)～6(日) 無料
※最終日は15:00まで
場:1・2階

★創造海岸いなげ展

8/9(水)～20(日) 無料
※最終日は15:00まで
場:2階展示室

★千葉市中学校美術部展

8/9(水)～20(日) 無料
※最終日は15:00まで
場:1階

【市民の展覧会】

■Heart of Liberty(自由な気持ち)

写真展

8/22(火)～27(日)

■中央いきいき水墨画展

8/29(火)～9/3(日)